

令和4年度 センター研究 国語グループ

〔高等学校〕

「話すこと・聞くこと」領域におけるICT活用例

科目…現代の国語

単元…スピーチで自分の思いを伝えよう

Google Workspace

ア 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討すること。

- 「初対面の人に向けて話す際の表現」について考える。
 - ①Googleスライドにおいて、グループで1つのファイルを使用する。
 - ②各自が自分の番号のシートに個人の考えを記入する。
 - ③班員のシートを並べ、それを見ながら各自の考えについて話し合う。

〈1人分のシート〉

☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(1)番 氏名()

分かりやすい表現とは？ ・主語を明確にする
敬意ある表現とは？ ・です、ます
親しみやすさを感じる表現とは？ ・呼びかけるように話す

1	☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(2)番 氏名()	☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(3)番 氏名()
2	☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(4)番 氏名()	☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(5)番 氏名()
3	☆初対面の人に対して話す場合の表現について考えよう。(6)番 氏名()	

イ 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫すること。

○理由や具体例を検討しながら「構成メモ」を作成する。

①Googleスライドにおいて、1つのシートに1つの内容を記入する。

②スピーチの構成や展開を考え、シートの順番を入れ替える。

The image shows a Google Slides interface. On the left, a sidebar displays a '構成メモ' (Composition Memo) with five items:

- 3 主張
・目標1「海の豊かさを守ろう」の達成に向けて、プラスチックゴミの削減に取り組みたい。
- 4 理由1
・世界中の海でプラスチックゴミの増加によって、魚やウミガメなどの海洋生物に悪影響が出ているから。
- 5 具体例1
・私は、毎日学校にマイボトルを持参して、ペットボトル飲料を買わないようにしている。
- 6 理由2
・海に漂われ、水産資源豊かな青森県にとって、海の豊かさを守ることは大切なことだと考えるから。
- 7 理由3

The main slide area shows slide 14, which is a green slide titled '理由1' (Reason 1). The content of this slide is:

- ・世界中の海でプラスチックゴミの増加によって、魚やウミガメなどの海洋生物に悪影響が出ているから。

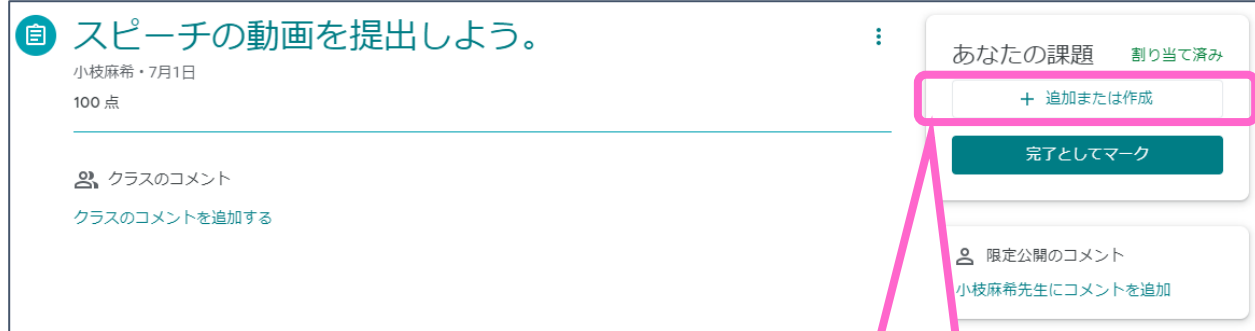
ウ 話し言葉の特徴を踏まえて話したり,場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど,相手の理解が得られるように表現を工夫すること。

○グループで互いのスピーチを撮影する。

①生徒同士で撮影し合い,動画を見ながら改善を図る。

②本番のスピーチを同様に撮影し,動画をGoogle Classroomで提出する。

【生徒アカウントの画面】



ここに、生徒が動画を提出する。

【先生アカウントの画面】



提出済みの生徒は動画が確認できるが、提出されていない生徒は動画が確認できない。

エ 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすること。

○他者のスピーチを聞いて、感想をメモする。

Google Keepに他者のスピーチを聞いて気づいたことや自分のスピーチに生かしたいことを記入する。

The screenshot shows the Google Keep interface. On the left is a sidebar with a menu: 'メモ' (Notes), 'リマインダー' (Reminders), 'スピーチ感想' (Speech Feedback) - which is highlighted in orange, 'ラベルの編集' (Edit Labels), 'アーカイブ' (Archive), and 'ゴミ箱' (Trash). At the top right is a search bar 'メモを入力...' with icons for checkmark, edit, and image. The main area contains three light blue note cards. The first card is titled '△△さんのスピーチ' and contains text about understanding reasons and using simpler language. The second card is titled '◇◇さんのスピーチ' and contains text about speaking speed and confirmation. The third card is titled '〇〇さんのスピーチ' and contains text about initial calls and clear conclusions. Each card has a 'スピーチ感想' (Speech Feedback) label at the bottom. A pink callout bubble points to the 'スピーチ感想' label in the sidebar, and another pink callout bubble points to the 'スピーチ感想' label on the first note card.

ラベルを選択して、当該ラベルのメモのみを表示させる。

ラベルを付けてメモを整理する。

オ 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫すること。

○班員の感想を1つのドキュメントにまとめ、よりよいスピーチについて議論する。

①Googleドキュメントに、班員がGoogle Keepのメモに記した感想をまとめる。

②ドキュメントのファイルを共有し、各自の気づいたことや改善案を中心に議論を進める。

班員からの感想メモを
1つのファイルにまとめ、
よりよいスピーチにする
ために必要なことを見
いだす。

The screenshot shows a Google Docs interface. The main document is titled "スピーチ感想のまとめ" and contains a list of speech feedback notes. On the right, a sidebar displays Google Keep notes that have been dragged into the document. A pink callout box points to the Keep notes with the text: "Keepのメモをドラッグすると、ドキュメントにコピーされる。".

Document Title: スピーチ感想のまとめ ☆ 📄 🌐

Menu: ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 ツール 拡張機能 ヘルプ 最終編集: 6分前

Toolbar: 100% 標準テキスト... Arial 11 B I U A

Main Content:

1年1組1番 [○○ ○○] さんのスピーチの感想

- さんのスピーチ
はじめの呼びかけが、こちらの緊張もほぐしてくれた。
具体例が身近な内容で分かりやすい。
○○さんが言いたいことがはっきりしなかった感じがする。
最初か最後に主張を明確にした方がいいかも。
- さんのスピーチ
言葉遣いが丁寧で、聞いていて好印象だった。
例が分かりやすいと思った。
聞いていて、結論がよく分からなかった。
まとめを述べるようにするとよいと思う。
- さんのスピーチ
具体例があったので、聞いている方も自分の立場に置き換えて考えることができた。
話の展開が急だったと感じた。
「序論・本論・結論」や「起承転結」を意識して展開すればもっと分かりやすくなると思う。

Right Sidebar (Keep Notes):

- △△さんのスピーチ
意見の後に理由を述べるので、話の展開が把握しやすい。
私はロボットに対して知識があまりないので、専門的な言葉がよく分からなかった。
もっと分かりやすい言葉で言い換えたり、具体的な例をあげたりすると、聞き手により伝わると思う。
- ◇◇さんのスピーチ
話す速さがちょうどよくて聞きやすい。
問い掛けが多く、聞き手が理解しているか確認しながら話を進めている。
結論がはっきりしていて分かりやすかった。
自分が話す時に参考にしたい。
- さんのスピーチ
はじめの呼びかけが、こちらの緊張もほぐしてくれた。
具体例が身近な内容で分かりやすい。
○○さんが言いたいことがはっきりしなかった感じがする。
最初か最後に主張を明確にした方がいいかも。

Keepのメモをドラッグすると、
ドキュメントにコピーされる。